自然と歴史

大山滝

1990年、大山滝は「日本の滝100選」 に選ばれました。20世紀前半までは三段でしたが、洪水のため、二段滝になりました。2011年には、台風の被害を受けて、さらに崩壊し、現在の姿になりました。大山滝に近づくと、しぶきがかかり、ごう音が聞こえ、印象的です。

川床道

川床道は、尾高道や横手道と共に、大山の古い巡礼道の1つです。400年前につくられたこの道は、大山で開かれていた牛馬市のためにも使われました。この道は、大山の豊かなブナ林を通り、鳥取県の中心部や大山寺へと通じています。17世紀から19世紀にかけて、地元住民によって、石畳の道に整備されました。

アクティビティ

一向平キャンプ場は川床道の歴史的な巡礼ルートへのアクセスに便利な場所で、ハイキングには約4時間かかります。キャンプ場から大山大吊橋までの距離は800ｍ、そこから大山滝まではもう１キロです。道中、バードウオッチングと紅葉を楽しめます。